資料２

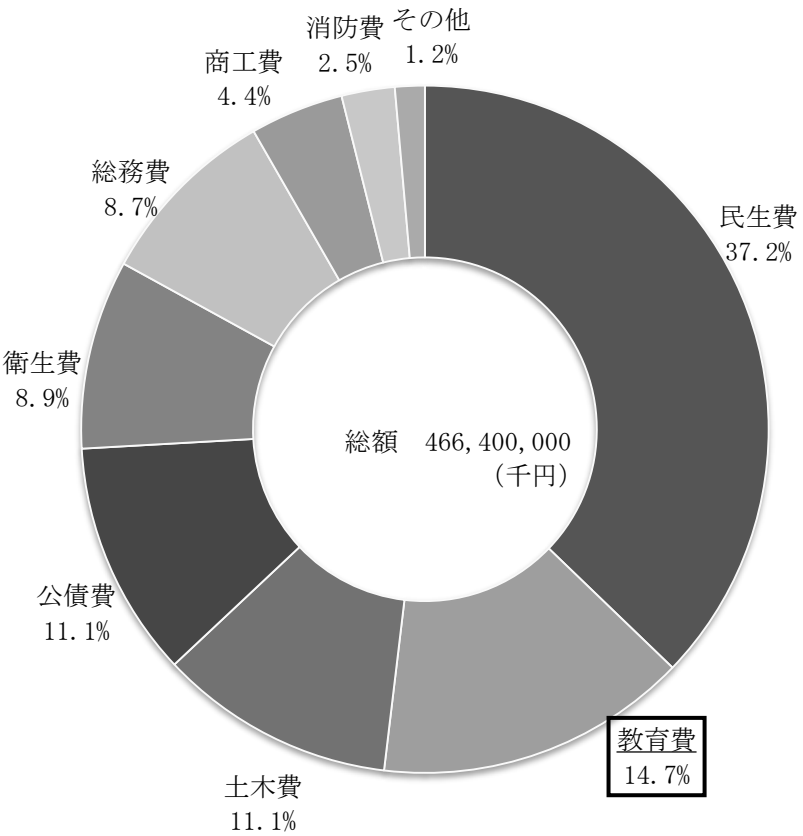
令和３年度生涯学習部主要事業概要等

令和３年度当初予算の概要

令和３年度　千葉市　当初予算

（単位：千円）

区分	令和３年度	令和２年度	増減額	増減率（％）	備考
一般会計予算	466,400,000	463,600,000	2,800,000	0.6	
うち教育費	68,769,819	73,952,227	△ 5,182,408	△ 7.0	
うち社会教育費	5,950,676	5,902,097	48,579	0.8	



【参考】令和３年度千葉市一般会計歳出予算構成比

千葉市教育委員会事務局　生涯学習部

（単位：千円）

課名	事務事業名	事業内容	備考
生涯学習振興課	生涯学習センター管理運営	593,882 （ 600,628 ） 〔 使用料 10,347 市 債 10,000 市 費 573,535 〕 市民の生涯学習活動を総合的に支援し、生涯学習の振興を図るための中核的施設として、指定管理により生涯学習センターの管理運営を行う。 1 生涯学習センター管理運営(指定管理) 利用者 300,000人 主催事業 400事業 延参加者 28,000人 学習相談件数 2,300件	
	公民館管理運営	1,399,766 （ 1,501,166 ） 〔 諸収入 37 市 債 11,000 市 費 1,388,729 〕 地域住民の最も身近な学習拠点及び交流の場としてその役割をより効果的に果たすため、指定管理により47公民館の管理運営を行う。 1 公民館管理運営(指定管理) 利用者 950,000人 主催事業 1,200事業 延参加者 57,000人	
	科学教育推進	717,776 （ 569,397 ） 〔 繰入金 500 市 債 174,000 市 費 543,276 〕 他に債務負担行為 175,000 （ — ） 科学都市戦略事業方針に基づき、子どもたちの探究心向上と青少年の創造力育成をはじめ、幅広い世代の市民が科学・技術に触れあう機会を提供する。 1 科学館管理運営(指定管理) 入館者数 500,000人 2 主な事業 (1)科学館展示リニューアル施工 (2)未来の科学者育成プログラム (3)理科教育活性化 他	新規
	南部青少年センター管理運営	23,189 （ 23,447 ） 〔 諸収入 977 市 費 22,212 〕 青少年の健全な育成を図り、教養の向上に資するため、青少年センターの管理運営を行う。 1 青少年センター管理運営 利用者 45,000人 主催事業 24事業 延参加者 1,700人	

千葉市教育委員会事務局　生涯学習部

（単位：千円）

課名	事務事業名	事業内容	備考
生涯学習振興課	放課後子ども教室	586,104 （ 415,452 ） 〔国　費 102,433 県　費 89,106 諸収入 157,338 市　費 237,227〕 他に債務負担行為 1,205,000 （ 469,000 ） 子どもたちの放課後の充実を図るため、小学校において、地域の参画のもと、多様な体験・学習の機会を提供する。 1　アフタースクールの運営 （子どもルームとの一体型運営） (1)実施校の拡大　12校→18校 (2)令和4年度導入校6校拡大に向けた開設準備 2　総合コーディネーターによる活動支援（モデル） 実施校　17校	拡充
文化財課	文化財保存活用地域計画基礎調査	1,500 （ — ） 〔市　費 1,500〕 市内文化財の保存・活用に関する中長期的な基本方針と具体的な事業等を定める文化財保存活用地域計画の策定に向け、既存の調査資料の再整理、分析及び課題抽出などを行う。	新規
	加曽利貝塚の魅力向上	273,809 （ 411,476 ） 〔国　費 111,788 諸収入 4,026 市　債 103,000 市　費 54,995〕 特別史跡加曽利貝塚の魅力や重要性を多くの方に知ってもらうため、史跡等の整備や縄文貝塚文化の研究を進めるとともに、縄文体験やイベントを実施する。 1　史跡等の整備 (1)利便性向上などの短期的な史跡整備 便益施設新築工事、復元住居製作設置　他 (2)加曽利貝塚博物館の移転 整備・運営手法等検討調査 (3)縄文の森ゾーン・水辺ゾーン事業化検討調査 2　縄文貝塚文化研究の推進 (1)発掘調査及び見学会の実施 (2)発掘資料の整理・調査・研究 3　縄文体験および集客イベントの充実 (1)縄文体験プログラム運営 (2)縄文春まつり・秋まつり 他	

千葉市教育委員会事務局　生涯学習部

（単位：千円）

課名	事務事業名	事業内容	備考
文化財課	博物館管理運営	73,561 （ 67,432 ） 使用料 29 繰入金 4,000 諸収入 1,945 市　債 1,000 市　費 66,587 1　加曽利貝塚博物館管理運営 加曽利貝塚に関する調査研究を進めるとともに、縄文文化の理解促進を図るため、展示、教育普及活動などを行う。 (1)加曽利貝塚から出土した資料などの展示・企画展の実施 (2)貝塚関係資料などの調査研究 (3)縄文時代研究講座や縄文土器づくり講座などの実施 2　郷土博物館管理運営 本市の歴史・民俗に関する資料収集・調査研究を進めるとともに、郷土史への興味を喚起するため、展示、教育普及活動及び書籍の刊行などを行う。 (1)千葉市の歴史・民俗に関する展示・調査研究 (2)千葉氏に関する研究及び啓発 (3)歴史講座などの教育普及 (4)市史編さん 「（仮称）千葉市の歴史読本」の刊行	新規
中央図書館・地区図書館	花見川図書館とこてはし台公民館の複合化	20,000 （ ― ） 市　債 17,000 市　費 3,000 共に老朽化した2つの施設について、効率的な施設運営及び市民の利便性向上を図るため、現在の花見川図書館の1階部分を図書館、2階部分をこてはし台公民館として、複合化するための実施設計を行う。 1　改修工事実施設計 2　エアコン移設など	新規
	図書館管理運営	856,679 （ 825,413 ） 繰入金 1,500 諸収入 3,553 市　費 851,626 図書資料の整備に努め、身近で頼れる市民の図書館として充実した図書館サービスを提供するとともに、施設の管理運営を行う。 1　図書資料整備 2　電子書籍整備 図書館に来館することなく自宅などで読書が可能となる電子書籍を導入する。	新規